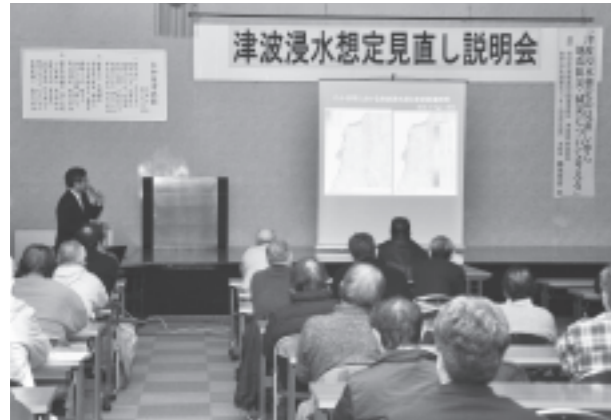


## 自分の身は「自分で守る」

～ 津波浸水想定見直し説明会 ～



見直し後の説明会は県内初

東日本大震災の教訓をもとに県の津波浸水想定が見直され、2月18日から22日にかけて金浦、仁賀保、象潟各地域で「津波浸水想定見直し説明会」が行われ、計218人の市民が参加しました。

金浦会場では53人が出席。見直しでは、日本海沖で3つの地震が同時に起こった場合、これまで考えられていた3倍の高さにあたる約10mの津波を想定。講師の秋田大学准教授鎌滝孝信氏は「大地震が起きても自分は生き残るんだと、自分の問題として考えてほしい」と話し、災害に正しく備え、自分から準備することの大切さを語りました。

## 空気の化石が現われた!?

～ 南極クラス ～

2月20日、上郷・象潟小学校で、未来への希望や夢を与える課外教育活動「南極クラス」が行われました。

上郷小学校では5、6年生31人が参加。南極観測隊に参加したミサワホーム井熊英治氏が講師となり、南極の自然環境や隊員の生活などを映像を交えて紹介しました。また、井熊氏が持ち帰った南極の氷に水を入れると、氷に含まれた「2万年以上前の空気の化石」がはじける音に、児童は驚きの表情を見せていました。最後に井熊氏は「将来自分が何になるかは分からない。色々な可能性のため、今を頑張ってください」と語りました。



2万年以上前の空気の音を聞く児童

## その音色、色とりどりの響きあり

～ 第7回にかほ市バレンタインコンサート ～



音楽には、聴く人の心を動かす力がある

2月9日、バレンタインコンサートが象潟公会堂で行われました。これは、市内音楽団体などの活性化や地域における音楽文化の発展と、情操豊かな街づくりに貢献することを目的に毎年行われています。今年は市内小中学校の吹奏楽部など13団体が参加しました。

コンサートでは、クラシックからポップスまで幅広いジャンルの音楽が演奏され、各団体が日ごろの練習成果を披露し聴衆300人を楽しませました。コンサートの最後には、東日本大震災復興支援ソングを観客も含め全員で合唱し、会場は大きな拍手に包まれました。

## 今日はちょっとオスマシ

～ 仁賀保幼稚園テーブルマナー教室 ～

2月13日、仁賀保幼稚園のテーブルマナー教室がホテルエクセルキクスイで行われ、年長児28人が参加しました。この日のメニューはフランス料理で、ホテルの担当者の説明を聞きながら、次々と運ばれてくる料理を楽しみました。

最初は詰めかけた報道陣に緊張気味だった園児らも、おいしい料理に表情も緩み、ハンバーグなどをナイフとフォークで上手に切り分け、口に運びました。また、テーブルナプキンで口をふいたり、こまめに水を飲んだり、ちょっとオスマシしている様子も見られました。



『とってもおいしいね♪』

## 人気急上昇中、気軽にできる室内競技

～ にかほ市内フットサル大会 ～



勝利を目指し、力と技がぶつかり合う!

2月17日、にかほ市フットサル大会がとんがり童夢パオと象潟体育館を会場に開催されました。町内会など24チームが出場した今年は、女性選手やキッズプレイヤーの活躍が多く見られました。

選手たちは、寒さを吹き飛ばすかのような白熱した試合を展開し、シュートがゴールネットを揺らすたびに、応援席から大きな歓声が起こりました。

【優勝】マンマミーア・キタヌキ

【準優勝】さわやかーず

【3位】アドベンチャーズ、TFK

- ▼Aクラス
- 【1位】木内 寛さん (鳥の海2区)
  - 【2位】森 久さん (上浜の町)
  - 【3位】清水 信一さん (平 沢)
- ▼Bクラス
- 【1位】佐々木建男さん (島)
  - 【2位】渡辺 豊作さん (立石2区)
  - 【3位】鈴木 久三さん (中橋町)
  - 【3位】阿部 実さん (中橋町)

### 第8回にかほ市長杯将棋大会

【3位】金浦バレーボールスポーツ少年団

### 第19回全県新人小学生バレーボール選抜大会本荘由利地区予選大会

- ▼【指導奨励賞】
- 佐藤和広校長 (金浦中学校)
- ▼【学校奨励賞】
- 金浦中学校
- ▼【秋山仁特別賞】
- 「チューブ軟膏の曲がり方に関する研究」
- ▼金浦中学校
- ・佐々木真子さん
  - ・今野 咲彩さん
  - ・佐藤 広菜さん
  - ・伊藤満帆子さん

